

## オープンアクセスとセルフ・アーカイビングに関する著作権マネジメント・プロジェクト(SCPJプロジェクト3) (平成22年度CSI委託事業)

著者	筑波大学附属図書館
内容記述	平成23年6月13-14日に行われた平成22年度CSI委託事業報告交流会で使用された予稿集用スライド、口頭発表用スライドショー、ポスター
発行年	2011-06-13
その他のタイトル	平成22年度CSI委託事業報告交流会用資料
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2241/113270">http://hdl.handle.net/2241/113270</a>



## STM系3学会にOA方針などに関するインタビューを実施。

海外からの投稿は増えてますか？事務局ではどのような業務を行っているのでしょうか？**オープンアクセスについてはどうお考えですか？**学会の意思決定はどのような過程で行われますか？学会員であることでいらっしゃるでしょうか？学会誌のすか？**著作権の帰属先は？**冊子か？電子化によって冊子体購入コンパクトファクターの重要性の決定に影響しますか？著作権ますか？出版のプラットフォームことについてはどう考えていますか？論文への**学会における機関リポジトリの認知度は？**査読に係る労力はどの程度ですか？編集作業の実態についておしえていただけますか？**現在の著作権ポリシーが〇〇になった経緯を教えてください。**機関リポジトリへの登録が増えることで心配な点はありませんか？

## 事務局に聞きました

# SCPJが訪問。



ポリシーや規定を整理しないといけないとお考えだが、その時間がとれないみたいだ。

学会も、学会誌は広く読まれてたくさん引用してほしいという気持ちがある！

学会員からは「リポジトリに載せたい」という意見はあまり出てきてないようだ。

著作権の帰属が学会にあるか著者にあるかは決めておかないといけない、と強くお考えだ。

学会誌編集委員の、リポジトリに関する知識、理解、姿勢は様々なのか。

著作権ポリシーを明らかにすることが、学会にも学会員にもメリットがある、とSCPJが広報しないといけない、とお考えのようだ。

学協会に向けて

- ・著作権ポリシー明示の必要性
- ・SCPJ 調査への協力依頼
- ・著作権ポリシー検討参考フローのチラシ（黄）を送付したところ…



※国大図協学術情報委員会「機関リポジトリとは？」のチラシ（緑）も同封

約 60 の学協会から著作権ポリシーについてのお問い合わせやご連絡がありました！

# SCPJ

は、オープンアクセスを実現するためのツールとして、皆様のご協力のもと、成長していきます。

	2009.2	2010.3	2011.5	in the future...
GREEN	41	65	97	97 + more GREENS
BLUE	222	341	520	520 + more BLUES

【WEB】<http://scpj.tulips.tsukuba.ac.jp> 【MAIL】[scpj@tulips.tsukuba.ac.jp](mailto:scpj@tulips.tsukuba.ac.jp)

オープンアクセスとセルフ・アーカイビングに関する著作権マネジメント・プロジェクト（SCPJプロジェクト3）  
筑波大学／千葉大学／東京工業大学／神戸大学

おおきくなあれ



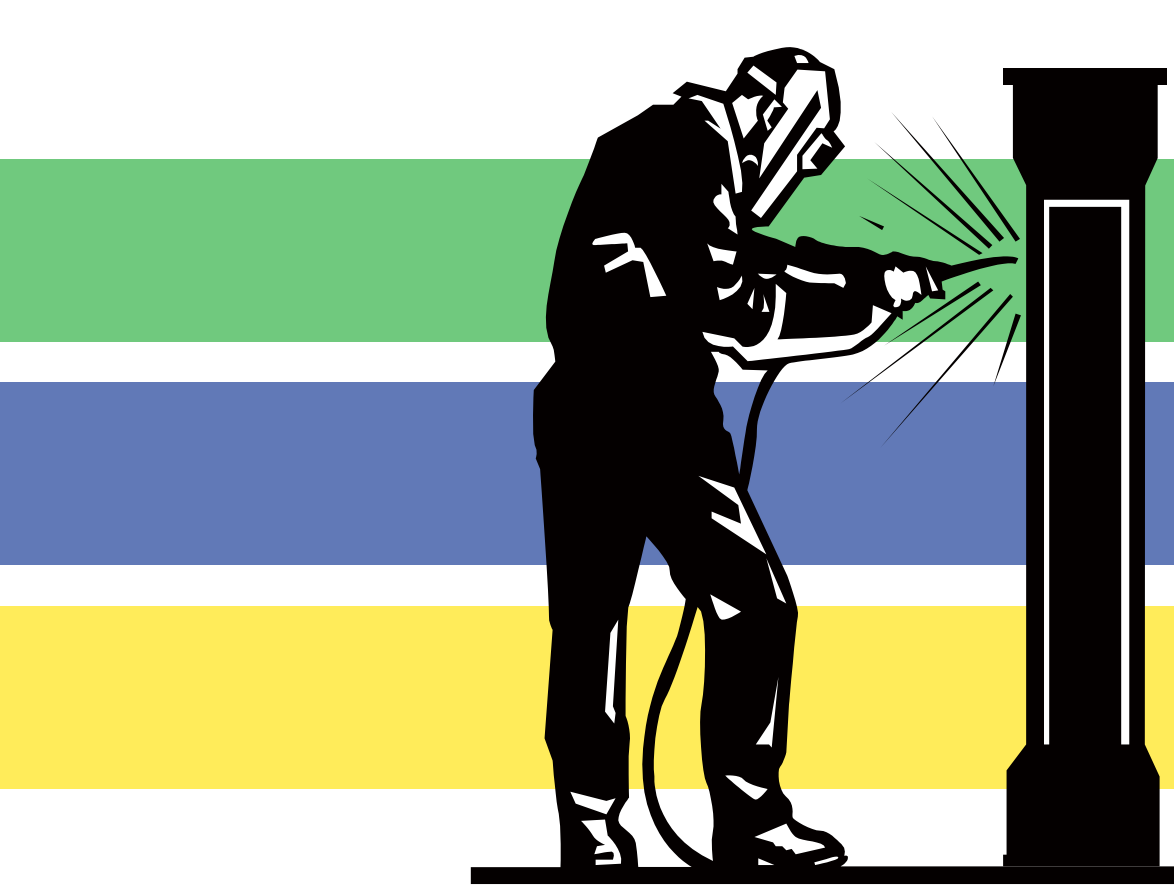
## 学協会の研究分野の分類付与

## Web フォームでのポリシー連絡機能の実装

## 英語版ページの作成

## STAFF と SOCIETY の編集アカウント制御機能、編集履歴管理機能の実装

## 入力・編集インターフェース、統計表示の改善



# SCPJを改良。

学協会・リポジトリ構築機関からの協力を得て、**SCPJ データベースの円滑な運用**を持続するための枠組みが整いました。また、国内外に**日本の学術情報流通の基礎データの提供**を行うとともに、学会研究分野データの付与により、学協会関係者が類似分類の他学会の対応を俯瞰することが可能となり、**各学協会がオープンアクセス方針を検討するための支援**機能が充実しました。

## 学協会の研究分野付与機能など NEW ギア装着。

